

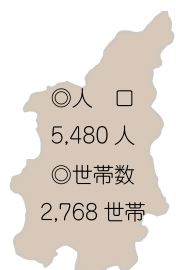
ふるさととくぢ

NEW
3月6日
笑顔が集うカフェが
「やまぐちサッカー
交流広場」に
オープン!



目次

- 里山だより・とくとくマルシェ…2P
- とくぢで輝く・じゃげな話…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・図書館だより…5P
- とくぢの拠点ができるまで
- ふるさとへの軌跡・古民家のお客様…6P



(2021年2月末現在)

気軽に
おいで〜♪





表紙の写真から

世界とつながる教室

～柚野木小とアフリカの子供たちの交流～



2月12日(金)の午後、Zoomを使って、アフリカ東部の国、マラウイのカプタ小学校の子供たちと柚野木小学校の子供たちが交流しました。地域の人も加わって1時間の楽しい時間でした。2,700人のマンモス校と



『ゆのキャン』も活躍
(勝間田校長先生)

男子5人のスモール校の、国も言葉も規模も全く違う子供たち。どんな印象持ったかな。

(取材:池田特派員)



【危機】さくらが消える!?



近年、枝に「てんぐ巣病」が蔓延してきました。

花が咲かなくなる日もそう遠くは無いかもしれません。

桜を守るため、「さくらの守人」という団体を作り、活動を始めました。

(投稿:さくらの守人 代表 水津久美子さん)

地域カフェ「BASE83」オープン



地域内外やサッカーに来られる方々との交流を広めると共に、地域の暮らしと安心や希望を繋ぐ拠点にしたいと「八坂ふれあい拠点運営委員会」が旧やさかの里を受け継がれました。フライドポテトをつまみながら気軽に楽しめるオアシスが出来ましたね。笑顔が迎えてくれます。

(取材:徳地づくり達人塾)

- <営業日時> 土・日・月・祝
- ランチタイム: 11時～14時
- カフェタイム: 10時～16時
- ※月曜日は、15時までとなります
- <場所> 山口市徳地船路890番地
やまぐちサッカー交流広場
(元やさかの里)
- <電話> 080-5751-0083

特産品グルメ紹介

ぜえんぶ
食べちゃろういね!



一文字オムライス (ねむの木)



プリン (なかや菓子店)



ケーキ (tete)



とりたまの里



親子丼 (徳地屋)



フランスパン・シューガー
巻のプリンセス



県内最大の産地

良質なたんぱく質を多く含み栄養価も高く、和食から洋食、中華料理に何でもお任せ食材です。徳地では、出雲ファーム 48 万羽、徳地ファーム 30 万羽、JA うすきたまごファーム (株) 山口農場 16 万羽が飼育されています。産地ならではの、新鮮たまごを使ったたまごかけご飯、オムライスにケーキ、クレープ等沢山。どれもこれも舌をうならせる逸品が勢揃いです。

今月の特産品

たまご



とくとく



【生産状況】出雲ファーム: (こだわりの循環型) 徳地や近郊の農家と契約栽培の飼料米を使用し、鶏糞を、肥料として農家に返します。/ 徳地ファーム: 内外飼料 (株) 鶏卵柳井G・Pセンターに全量出荷され、そこから香港や市場へと出荷されます。

とちぎで輝く

食で徳地の活カアップ!

農家レストラン いなか屋 山下さんご夫妻



■自宅を改装、開店して7年
防府市迫戸せぼとに開店した洋食屋「ぴかいち」を次男に譲り、7ヶ月ほどはぶらぶらしていたとのことでしたが、そこは料理好きの腕がムズムズ。
ご夫妻で長年の希望だったラーメン店をやってみたくて、ふるさとに帰ってきました。
なかなか店舗候補が決まらず、2014年3月に深谷の自宅を改装、開店。
あれから7年。近隣に留まらず、県内各地や他県からもお客様がひっきりなしに深谷の山間やまあい目指してやって来る「秘境のラーメン店」(某TV

局放送) などと言われる超有名店になりました。最近では、いちじく畑を天然芝に変えようとしているそうです。

■御所野ラーメン↓農家レストラン
ラーメン作りも板についたきた開店半年後には、昔取った杵柄きねづかで、お箸で食べられるステーキを皮切りに洋食メニューがずらりと並び始めました。メディアで紹介される店名も御所野ラーメンから農家レストランへと変貌しました。

店内には、畑で取れた新鮮野菜や大豆の香りと薄塩味で絶品のせんべいも販売しています。



大豆せんべい



■徳地で働ける場所があれば
お店が流行れば流行るほど、従業員不足になるのはどのお店も同じです。防府からの女性が1名、徳地の女性が1名働いていますが、それが、今一番の悩みだそうです。

過疎の原因の第一は雇用機会が得られないことと言われています。徳地の活性化に欠かせないのは、何といっても働く場所の確保。徳地の事業所で働く徳地の人が増えてくれると嬉しいですね。
(取材: 徳地づくり達人塾 池田特派員)



徳地の奇兵隊士



「地域で語り継がれる」

◆元治元年(1864)10月20日

わしが小学校6年の時に東京オリンピックがあったんじゃ。1964年10月10日が開会式の日じゃった。あの日からちょうど100年前じゃったんじゃの。三田尻の天神様の陣から徳地の正慶院に奇兵隊の皆さんが300人近くもやって来たんは。

そりゃ大変じゃったね。江戸から徳川の軍隊がよけ長州に攻めて来るちゅうてからの。へーじゃから、徳地のあちこちで訓練して戦こうちやる、早い合戦じゃ、ちゅうての。

◆八坂村三谷川の二十歳の青年

慶応元年(1865)2月15日に、八坂村三谷川の波田清蔵という二十歳の若者が奇兵隊に入隊しています。彼は下関市吉田の陣所に入り、翌年6月の第二次幕長戦争(四境戦争)小倉口、3年12月は鳥羽伏見、明治元年に北越戦争にと、三浦梧楼司令に從って参戦し山口に帰っています。その後、常備軍に配属し、脱隊騒動も無事に過ぎ、自宅に戻っています。

◆奇兵隊の袖印

徳地の奇兵隊の話にゃあ、実に悲しい話もあるんじゃけど。へーでも、外国の植民地にならんようにとの。必死じゃったんじゃの。



袖印には「奇兵隊 秦清蔵平允義」の文字が。

こないだの、ご子孫の方にの、清蔵さんが着けていた袖印を見せてもらうたんじゃ。はー150年ほど前のもんじゃからの、すごかる、は。

(参考: 「徳地の昔ばなし」 徳地町教育委員会発行、「幕末維新と徳地」 吉松文雄著、「波田累世紀」(執筆: 池田特派員)

問合せ先
農家レストランいなか屋
5211016

行政だより

第17回さわやかウォーキング in 串

【中止を決定いたしました】

開催について役員会で協議を行った結果、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、今年度（令和3年4月予定）の開催中止を決定いたしました。

スタッフ一同、新緑の中を吹き渡る串の風と共に皆さまのお越しを「今年こそは」と心待ちにしてまいりましたが、願いがかなわず残念でなりません。

いつもごひいきに参加いただいている方、また、楽しみにしておられた皆様には申し訳ございませんが、ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染が一日も早く終息し、皆様とお会いできることを願っております。

[ゆたかな串を育てる会]

問合せ先

徳地地域交流センター串分館 ☎54-0222

佐波川水系水質調査を実施しました

佐波川の清流を保全し、後世に引き継ぐことを目的に制定された「佐波川清流保全条例」に基づき、令和2年11月12日に水質検査を実施しました。

今回の検査結果については、地域振興課で閲覧することができます。

問合せ先

地域振興課 地域振興担当 ☎52-1111

「重源の郷及び徳地地域の活性化を目指し、官民協働プロジェクトチーム始動！地域の皆様の温かい応援・ご声援をよろしくお願いいたします。」



新型コロナウイルス感染防止対策を十分に講じて活動しています。

徳地地域の交流の核施設である「重源の郷体験交流公園」の活性化を図るとともに、その効果を徳地地域全体へ波及させる、好影響・好循環のまちづくりに取り組む「重源の郷及び徳地地域活性化プロジェクトチーム」が、昨年11月、市の呼びかけのもと立ち上がりました。

観光を生かした地域づくりの専門家として、村橋克則氏（前せとうち DMO 事業本部長）を起用し、地元の商工事業者を中心とした地域の皆様と、山口市徳地総合支所地域振興課、交流創造部観光交流課の職員、総勢15名で構成するプロジェクトチームは、現在、毎月会議を重ね、重源の郷及び徳地地域の活性化を目指す具体的な取組を協議検討しています。

地域の皆様のご理解、またご声援は取組の原動力となります。チーム一丸となって実践につなげてまいりますので、応援よろしくお願いいたします。

観光交流課 ☎083-934-2810

おめでとうございます

「令和2年度 やまぐち元気いきいき大賞表彰」

健康長寿の方の健康づくりに向けた自主的な取り組みをたたえ、徳地地域では8名の方が表彰されましたのでご紹介いたします。これからも、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

- 石村 藤代さん
- 上野 恵子さん
- 佐古 恒代さん
- 島瀬 和子さん
- 田立 ツ子コさん
- 津田 青生さん
- 中川 繁子さん
- 藤 周次さん



津田 青生さん



藤 周次さん

行事カレンダー

(4月15日～5月14日)

4月

18 **大原湖さくらロードレース大会**
 (問) 大原湖さくらロードレース大会事務局 ☎52-0217

21 **認知症家族会 (やすらぎの会)**
 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

29 **さわやかウォーキングin串 [中止]**
 (問) 徳地地域交流センター串分館 ☎54-0222

5月

8～9 **ちいさな森カフェ**
 (問) 森林セラピー山口 ☎56-5234

12 **育児相談 (徳地保健センター)**
 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

13 **健康相談 (徳地保健センター)**
 (問) 総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114

上記の行事につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止又は延期となる可能性があります。詳しくは上記各行事の問合せ先にご確認ください。

◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 その扉をたたく音 / 瀬尾 まいこ
- ◎一般書 アジアから初のユネスコ事務局長 松浦晃一郎 / 松浦 晃一郎
- ◎実用書 きものの不安をスッキリ解決! / 高橋 和江
- ◎ティーンズ 地域学をはじめよう / 山下 祐介
- ◎物語・児童書 いざというとき使えるために緊急のものトリセツ図鑑 1
- ◎絵本 ふたりのひとりたび / 山咲 めぐみ
- ◎CD MAP OF THE SOUL 7 / BTS
- ◎DVD パラサイト 半地下の家族

【企画展示】

- ◎今月のテーマ 妄想トリップ
- ◎絵本 ユーモア絵本
- ◎一般 お弁当、はじめます。
- ◎児童・ティーンズ 本と図書館の物語

【お知らせ】

4/25 (日) は、
「こどもワイワイ図書館」の日です。
 子ども向け DVD『映画すみっくぐらし とびだす絵本とひみつのコ』の上映会、お楽しみ読書袋など、催し物を予定しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止する場合があります

休 図書館 4月 / 19・22・26・29
 休館日 5月 / 3・4・5・6・10

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

- 4月16日 (金) リズムあそび
- 4月22日 (木) めぐみ先生の簡単レシピ
- 4月30日 (金) かぶとを作ろう!
- 5月13日 (木) めぐみ先生の簡単レシピ

島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

- 4月24日 (土) はじまりの会

とくごの拠点ができるまで

令和4年度供用開始予定の
 「徳地地域複合型拠点施設」が
 できるまでの建設風景観察記録です。



昨年8月から開始した造成工事が完了。
 建物の基礎工事が始まっています。
 (3月15日撮影)

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

* 山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所 (鞆生町) ☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所 (鞆生町) ☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関 (診療 9:00～17:00)

- 4月 18日 (日) 木村整形外科 (岸津) ☎38-1181
- 25日 (日) 寿町クリニック (寿町) ☎27-5577
- 29日 (木) くらしげ整形外科(株) (田島) ☎25-0076
- 5月 2日 (日) しみず医院 (栄町) ☎38-8883
- 3日 (月) 松本外科病院 (天神) ☎22-1409
- 4日 (火) 防府胃腸病院 (駅南町) ☎22-3339
- 5日 (水) 桑陽病院 (車塚町) ☎23-1781
- 9日 (日) たかきクリニック (台道) ☎33-1050

【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病 院 名 (場所)	電話番号	4月・5月の開設日					
桑 陽 病 院 (車塚町) ☎ 23-1781		15	20	25	30	5	10
緑町三祐病院 (緑町) ☎ 22-3145		16	21	26	1	6	11
三田尻病院 (萩瀬町) ☎ 22-1110		17	22	27	2	7	12
松本外科病院 (天神) ☎ 22-1409		18	23	28	3	8	13
防府胃腸病院 (駅南町) ☎ 22-3339		19	24	29	4	9	14

ふるさとへの軌跡

～もう一つの明治維新～

長州の傑僧「島地黙雷」

古民家のお客様

イラストは宿泊者のフランス人漫画家「JULIEN DAVID」さんによるものです。

フランスから我が家へ訪れたジュリアンさん。職業はカトゥーンニストで自作映画も手掛る程のウデだ。

彼の旅行スタイルはペンとスケッチブックで訪れた場所を記録していくというもの。スケッチブックを見せてくれながらその日の夜は日本で体験した色々な話を聞かせてくれた。滞在中は近所を散歩したり私たちの古民家の絵を描くなどして過ごす。フランスに来たときは連絡してねと連絡先とこの古民家の絵を置いていってくれた。

(超民家やまね)

● 我が家をスケッチしているところ



>>> 写真や情報をお寄せ下さい <<<

地域の景色や行事など、あなたの知っている徳地の素敵などところ・人・モノの写真や情報を徳地地域づくり協議会まで情報をお寄せください。

※人物が主題の写真は必ず承諾を得てください。
※頂いた写真等は徳地地域づくり協議会で管理し「ふるさととくぢ」のほか「徳地地域づくり協議会 HP・FB」でご紹介させていただきます。



←二次元バーコードを読み込むと、アドレス入力なしでメールできます



発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217 [HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

企画編集 徳地づくり達人塾 <http://twitter.com/tokudidukuri>

(印刷 山口印刷工業株式会社)



中国西安市、大慈恩寺
方丈増助法師の書を前に

【著者略歴】 富永和信 (とみながやすのぶ) 熊本県出身 山口大学理学部卒 元山口県民生部長、元山口県中小企業団体中央会会長など。同人誌蒙談会代表

国道 376 号線口ハス島地温泉の向かいにある雨田草堂は、島地の妙誓寺住職だった『島地黙雷上人』の記念堂です。今年が、彼の没後 110 年に当たることを記念して本シリーズに取り上げることにしました。

彼の大きな業績は、何といっても今では当たり前になって

いる「信教の自由」と「政教分離」の実現です。ふるさとの偉人である彼を徳地の皆さんにお伝えしたいと考え、「風水譚 第六号」(平成 30 年 11 月蒙談会発行) より抜粋転載することにしました。

まえがき うでんそうどう 雨田草堂

かんとうさん 甘棠山雨田草堂という。山口市徳地の国道三七六号(徳地鹿野線)の口ハス島地温泉すぐ近くの道路沿いにひっそりたたずんでいる。この草堂が明治の傑僧島地黙雷ゆかりの草堂で、明治三十一年に島地地域の有志によって黙雷の還暦祝いとして建てられたものである。雨田は黙雷の雅号である。

創建当時、黙雷師は洛中西本願寺の要職にあって明治維新当初の廃仏政策をくつがえし、仏教界を救った功績僧として極めて多忙な人であった。黙雷は静寂にして質素な草堂をこよなく気に入って多忙な宗務の合間に故郷徳地に帰り、この草堂に起居しては村人と説教のみならず交流懇談したという。

草堂建立の由来は「雨田古希寿言集」によれば「上人の旧跡山口縣佐波郡島地村の雨田草堂にて同地の宇多田・江波・片山・永村等十余名にて発起し、上人出身の地を記念する為建設されたるものにて、堂内の題額の甘棠は故小松宮彰仁親王の御揮毫なりと云う」と伝えられている。

今は昔日の面影は無くさびれた様相を呈しているが、草堂を囲んで雨田公園をなし由緒ある旧跡である。

私は正直なところ雨田草堂についても島地黙雷についても何ひとつ識っていなかった。国道三七六号を利用して月輪寺や鹿野方面に仕事や遊びに往来した折、この雨田草堂公園の看板を目にして変なところに変な名の公園があるもののだと思った程度であったが、変な名前ではあるがなんとなく意味深で気になっていた。

そのようなことがあってかなりの時を経て旧徳地町役場の人から前述の話を聴き、はじめて黙雷僧の名を識ることになる。